

第 40 回 網走開発建設部総合評価審査委員会 審議概要

開催日及び場所	令和 8 年 3 月 18 日 (水) 14:30~16:30	
委員長	高橋 清 (北見工業大学教授) (五十音順)	
委員	井上 真澄 (北見工業大学教授) 笹木 潤 (東京農業大学教授)	
議事	<p>1. 令和 7 年 下期総合評価落札方式 (工事・業務) の実施状況について</p> <p>2. 個別審査</p> <p>1) 工事の審査について</p> <p>① 一般国道 39 号 川向橋下部外一連工事 (施工能力評価型 I 型)</p> <p>2) 業務の審査について</p> <p>② 元稲府漁港 施工検討その他業務 (簡易公募型プロポーザル方式)</p> <p>③ 雄武丘陵地区 事業再評価検討業務 (簡易公募型プロポーザル方式)</p>	
	意見・質問	説明・回答
	<p>1. 【令和 7 年 下期総合評価落札方式 (工事・業務) の実施状況について事務局から説明】</p> <p>2. 個別審査</p> <p>1) 一般国道 39 号 川向橋下部外一連工事 (施工能力評価型 I 型)</p> <p>① 当該工事での留意事項の橋梁下部工の品質確保または品質向上に関する留意点について、品質確保と品質向上の評価区分について教えてほしい。</p> <p>2) 元稲府漁港 施工検討その他業務 (簡易公募型プロポーザル方式)</p> <p>① 業務概要に記載されている業務フローについて教えてほしい。</p> <p>② 岸壁細部設計の実施時期の評価について教えてほしい。</p> <p>③ 環境対策に関する評価について教えてほしい。</p> <p>④ 補修工法の選定に関する評価について教えて</p>	<p>① 品質確保と品質向上の評価区分について説明した。</p> <p>① 業務フローについて説明した。</p> <p>② 岸壁細部設計の実施時期の評価について説明した。</p> <p>③ 環境対策に関する評価について説明した。</p> <p>④ 補修工法の選定に関する評価について説明した。</p>

ほしい。

3) 雄武丘陵地区 事業再評価検討業務
(簡易公募型 プロポーザル方式)

① 「地区の環境との調和への配慮を踏まえた整理を
評価の対象としている理由を教えてください。

② 農業農村事業における事業再評価とは、事後評価
ではなく中間評価の位置づけで良いのでしょうか。
また、本事業は何年くらいの事業なのでしょうか。

4) 技術提案におけるA Iの活用状況について教えて
ほしい

上記、工事・業務について適切な評価と認める。

※ 応札者の提案又はその評価に係わる内容は、技術
提案に関する機密保持の観点から記載しておりま
せん。

① 「国営土地改良事業等再評価実施要領」(令和7年4月
11日付け6農振第2791号)における基礎資料の作成にお
いて定める再評価のための基礎資料の内容として、「オ)
費用対効果分析及び当該費用対効果分析の基礎となる要
因の変化」と並んで「カ) 環境との調和への配慮」が位置
づけられており、主要な項目の一つとして整理する必要が
あるためです。

② ご認識のとおり。
本事業の予定実施期間は15年を予定しています。

4) A Iの活用状況について説明した。